



日本医科大学付属病院乳腺科

日本医科大学は明治9年(1876年)に長谷川泰により設立された「済生学舎」を前身とする。

明治43年(1910年)千駄木地区に移転、付属病院を開院した。

日本医科大学4病院 乳腺科

- 付属病院
 - 武井寛幸、山下浩二、柳原恵子、栗田智子、飯田信也、岩本美樹(大学院)
- 千葉北総病院
 - 飯田信也
- 武蔵小杉病院
 - 保科淑子
- 多摩永山病院
 - 横山 正、関 奈紀

場所

- 〒113-8603 文京区千駄木1-1-5
- 患者さんは、文京区、台東区、足立区、葛飾区在住の方が多い。



新病院(前期)開院 2014年8月4日

- 2017年後期完成
- 新病院: 848床、82,000m²
(96.7m²/床)
- 旧病院: 1,156床、46,000m²
(39.5m²/床)
- 十分な駐車スペース
- 広いホスピタルストリート
- ユニバーサルデザイン
- 光と緑を意識した空間設計



完成予想イメージ (日医大つつじ通り 南東より)



日本医科大学付属病院乳腺科

- 外来日
 - 毎日(月～土)
- 手術日
 - 月、水、金
- 手術件数
 - 2013年:169例
- 検査
 - MG
 - US
 - FNAC
 - CNB
 - VAB
 - US(火曜日)
 - ST(金曜日)

診療の特徴

- 総合病院の利点
 - すべての診療科が揃っており、合併症のある症例に対応が可能。
- 病理部の体制
 - FNACは採取後その場で顕鏡し、細胞採取の有無を確認。1週間以内に結果報告。
 - 病理診断は手術標本で2週間以内に結果報告。
 - 切除断端(全方向)の術中迅速病理診断可能。
- 放射線科の体制
 - ST-MMTを施行。
 - センチネルリンパ節(SLN)生検で、リンフォシンチグラフィシンチグラフィに加え、SPECT-CTを施行。SLNの存在部位のマーキングを施行。